

子どもの願いも「夫婦円満」



ついに太田東西、漢方薬剤師から「牧師」(神父)になりました！
そこで既婚女性のお客様に伺います。

あなたは その健やかなる時も 病める時も
喜びの時も 悲しみの時も
富める時も 貧しい時も
夫を愛し 夫を敬い 夫を慰め 夫を助け
その命ある限り
真心を尽くすことを誓いますか？

「冗談じゃないわよ！ こっちが尽くされたいくらいだわっ！」
誰です？
夫だけではなく、神様にも反発している人は(笑)

「先生、ぜひ宴のシメを盛り上げてください！」
新婦さんたっての希望もあり、この誓いの言葉を、新婦さんのご両親に披露宴
会場で誓ってもらうことにしました（笑）

お父さんお母さんに

「その命ある限り、真心を尽くすことを誓いますか？」

それぞれマイクを向けてみました。



「妻を愛し 妻を敬い 妻を慰め～」



「誓いますか？」

「いいえ、誓えません...」

そうしたお返事を期待していましたが（笑） ご両親ともに
「はい、誓います！」とお答えいただきました。

特別、ご両親の仲が悪いということではないのですが、なぜ新郎新婦、来賓のみなさんの前で誓ってもらったかというと、嫁ぐ娘にとって一番の願いは親の「健康」と「夫婦円満」だと思うからです。

お母さん、太田東西歴は長いんですが、真面目にコツコツ、欠かさずに漢方を続けるのが苦手です（笑）

子どものこと、家のこと、仕事のことばかり考えて、自分のことは後回し。

「自分に」時間とお金が使えないタイプです。

自分を犠牲にして、仕事に、家族のために頑張る女性に病気が多いことからこれは看過できません。

そこでお母さんには、誓いの文を加筆しました。

「お母さん、あなたはその健やかなる時も病める時も、太田東西薬局漢方相談を続けることをここに誓いますか？」

「はい、誓います」

親は子ども夫婦に、健康と夫婦円満を願います。

その想いは、子どもも同じです。

「自分はいいいから、あなたには私の分まで幸せになってほしい...」ではなく

「お母さんも幸せになるから、あなたも負けないうくらい幸せになってね！」

子どもは親のプラス思考人生をいくつになっても願うものです。

だからお母さん、きちんと続けるのよ～

「太田牧師」の前で誓ったんだからね～

お母さんの健康と幸せ。

それが娘さんの一番の願いですから...



几帳面なボクの嫁ちゃん 2012.4.12

夫婦円満を啓蒙している身。

「お宅はいかがなんですか？」と訊かれたら

「はい、円満ですよ、努力していますから」と答えます。

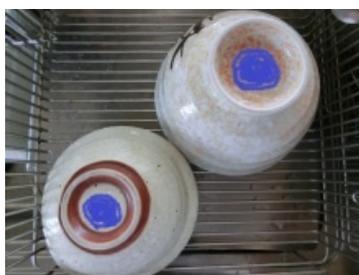
では昨夜の出来事を一つご紹介します。

夜、洗い物をしていましたら、嫁ちゃんに注意を受けました...

こう 置いていたらですね



ここに(青色部)水がたまるから



立てかけてよ！ と



たぶんこの仕事をしていなかったら、「うるせえな～」でした。

瞬間、そうですね～ 0.8秒くらいそう思ったんですけど、スッと気分を変えましてね、途中で放棄せず、暴言を吐かず、クサらず、最後まで洗いましたよ。



「立てかけても、ここにたまるんじゃないの？」

つい、言い返しそうになりましたけど(笑)

嫁ちゃんが正しいことに間違いありません。

私、根が「いい加減」なので、食器や洗濯物も「そのうち乾くだろうし」

「また使う、また着るんだし」「こんなもんで、いいじゃん」と思っちゃうんですね。

これ、どこの夫婦、親子でも、大なり小なり、あると思うんですよ。

妻 「ダメよ！」「もっとこうしなきゃ！」

夫 「これくらいでいいだろ」

妻 「もういい！ 私がやるっ！ もう頼まない！」

夫 「二度と手伝うものかっ！」

こうして慢性的夫婦不和が築かれるんですね(笑)

気をつけよ~~~~~と